



はじめに

うるま市教育委員会
教育長 嘉手苺 弘美

2市2町の合併を行い新たな街として誕生したうるま市は、令和7年4月1日で市政20周年という節目を迎えました。

これまで教育委員会といたしましても、島嶼地域の学校統廃合、生涯学習センター「ゆらてく」の建設、全小中学校への電子黒板の設置、一人一台端末の導入による教育の質を高める取り組みなど、着実に飛躍を遂げてまいりました。

近年、ICTの進展等の急速な社会の変化の中で、教育に求められる役割も多様化、高度化してきており、学校教育・社会教育・生涯学習の各分野において、持続的で実効性のある施策が求められています。

そこで、本市においては、今後の教育の方向性を共有していくための大切な指針として、昨年度「第1次うるま市教育振興基本計画」を策定いたしました。それを基に、「郷土に誇りを持ち、未来を拓く人づくり」を基本理念に、重点施策を明確にし、地域や家庭、関係機関と連携しながら、誰ひとり取り残さない学びの保障、郷土への愛着と地域社会への参画意識を目指した教育を重点的に位置づけています。

学校教育においては、すべての子どもたちひとり一人が自分らしく学び、成長していける環境づくりを目指し、地域と学校、そして家庭が一体となって教育を進めていくことを大切にしています。

また、本市が誇る歴史、文化、伝統を次世代へ継承していくことも、教育行政の大きな柱です。昨年度策定した「うるま市文化財保存活用地域計画」を基に、地域に根ざした文化財や芸能、文化資源を未来につなげていく取り組みを大切にしています。

さらに、「すべての人に開かれた学びの場」の実現を目指し、生涯学習のさらなる充実にも力を注ぎ、全ての市民が生涯にわたって学び続け、自らの人生を豊かにすることができるよう生涯学習の推進にも力を注いでいます。

本書は、「うるま市教育振興基本計画」に基づく具体的な取り組み及び教育委員会の組織、教育機関等についてまとめ、毎年作成しているものです。本市の教育施策の現状ご理解の一助になり、社会全体で教育について理解を深める足掛かりになれば幸いです。

今後も、子どもたちのひとり一人の可能性を信じ、社会全体で育てていくとの視点に立ち、市民の皆さまとともに、教育のさらなる充実に努めてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年7月

教育施策体系（第2次うるま市総合計画 後期基本計画）

基本目標 2

子どもがいまいきと
育つまちづくり

基本目標 5

郷土に誇りをもち
未来を拓く人づくり

2-3 幼児教育・保育の充実

乳幼児を家庭の保護者に代わって保育し、安心して就労や子育てを行うことができる環境を整えるとともに、健全な人間形成の基礎を培う幼児教育・保育を実現し、子どもたちに健康・安全で文化的な生活、豊かな遊びが保障されることで、心身の調和のとれた発達を目指します。

- 2-3-1 多様な幼児教育・保育を充実させます
- 2-3-2 保育所等・小学校を連携します

5-1 生きる力を育む学校教育の充実

豊かな心とたくましい体、望ましい生活習慣や食習慣等を育み、予測困難な社会の変化に柔軟に対応できる幅広い知識と柔軟な思考力を身に付け、すべての人の個性を認め合い、協働して新たな価値を見出していくとする姿勢を身に付けた国際性に富む子どもを育成します。

- 5-1-1 学力向上を図ります
- 5-1-2 きめ細やかな指導・支援・相談体制の充実を図ります
- 5-1-3 児童生徒の心と体づくりに取り組みます
- 5-1-4 教育環境を整備・充実させます
- 5-1-5 地域と共にある信頼される学校づくりを推進します
- 5-1-6 組織的・機動的な学校づくりを推進します

5-2 学校教育施設の充実

児童生徒が安全・安心で良好な環境の中で学ぶことができるよう、学校における施設・設備の適切な維持管理や計画的な改修・改築を行います。

- 5-2-1 学校教育施設を整備・充実させます

5-3 青少年健全育成の推進

学校・家庭・地域社会が連携して、青少年の健全育成に地域ぐるみで関わり、子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに成長できるまちを目指します。

- 5-3-1 青少年健全育成支援体制を整備します
- 5-3-2 青少年の健全育成・自立を支援します

5-4 生涯学習の充実

市民それぞれのライフステージやライフスタイルに応じ、生涯にわたって生きがいを持てるように、生涯学習活動機会を提供し、生涯学習・社会教育環境の充実を目指します。

- 5-4-1 生涯学習の環境を整えます
- 5-4-2 図書館の活用を推進します
- 5-4-3 学んだ成果を地域社会に活かします

5-5 スポーツ・ライフの推進

市民がスポーツに親しみ、健康の維持・増進と競技力向上に取り組むとともに、スポーツ関係団体の運営支援や組織力強化支援に取り組み、良好なスポーツ環境を提供し、スポーツによる地域活性化を目指します。また、市民一人ひとりが自主的、主体的にスポーツ・運動に親しむことができるまちを目指します。

- 5-5-1 様々な主体と連携しスポーツが生活にとけ込むまちづくりを目指します
- 5-5-2 スポーツ環境を整備・充実させます
- 5-5-3 スポーツに気軽に参加できる機会を確保します
- 5-5-4 競技スポーツの強化・向上を推進します

5-6 文化・芸術の振興

市民が優れた文化・芸術に親しみ、触れる機会を充実させることにより、教養や感性を深め、多様な価値観が尊重されることにより心豊かな社会形成を目指します。また、長い年月をかけて今に受け継がれてきた伝統芸能の保存・継承及び地域文化の振興を図ります。

- 5-6-1 市民文化活動を推進し文化芸術に親しむ機会を提供します
- 5-6-2 文化施設・設備を有効利用します

5-7 文化財の保存・活用の推進

文化財を次世代へ継承するため、企画展示・体験学習・各種イベントなどの機会を通して市民の文化財に対する意識や関心を高め、文化財の保存・活用を推進し、郷土に愛着と誇りの持てるまちづくりを目指します。

- 5-7-1 文化財を保護します
- 5-7-2 文化財を活用していきます

令和7年度

うるま市の教育

主要施策



うるま市教育委員会

目次

第1章 うるま市の概要

1 位置及び人口	1
2 市の沿革	2
3 うるま市歌	3

第2章 教育行財政

第1節 教育行政	5
第2節 教育財政	21
第3節 育英事業	23

第3章 乳幼児期の教育・保育

第1節 乳幼児期の教育・保育がめざすもの	27
第2節 乳幼児期の教育・保育の現状と課題	29
第3節 乳幼児期の教育・保育の具体的な方針	30

第4章 学校教育

第1節 学校教育	33
第2節 うるま市教育支援センター	75
第3節 学校給食	83

第5章 学校教育施設

第1節 学校教育施設	93
------------	----

第6章 生涯学習

第1節 生涯学習振興	99
第2節 生涯学習文化振興センター	105
第3節 図書館	116

第7章 文化・芸術

第1節 市民文化活動の推進	123
第2節 文化施設・設備の有効利用	124

第8章 文化財

第1節 文化財の保存と活用	131
第2節 保存・活用の方針	135
第3節 資料館	137
第4節 市史編さん	142

資料編1 うるま市教育委員会事務点検・評価

1 令和7年度事務点検・評価	147
----------------	-----

資料編2 各種委員等

1 うるま市社会教育委員	149
2 うるま市立図書館協議会	149
3 うるま市文化財保護審議会	150
4 うるま市立資料館協議会	150
5 うるま市具志川市史編さん委員会 第9巻専門委員	150
6 うるま市立学校給食センター運営委員会	151
7 うるま市いじめ問題対策審議会委員	151
8 うるま市教育支援センター運営委員	152
9 うるま市教育支援委員会	152
10 学校医・歯科医・薬剤師一覧	154
11 うるま市の自治会	155

資料編3 施設使用料

1 学校施設使用料	157
2 うるま市立公民館使用料	157
3 生涯学習文化振興センターゆらてく施設使用料	158
4 うるま市民芸術劇場施設使用料	159
5 うるま市石川会館施設使用料	161
6 うるま市きむたかホール施設使用料	163

資料編4 学校・教育機関

1 うるま市教育委員会事務局等の連絡先	165
2 うるま市立小学校・中学校一覧	167
3 令和7年度うるま市立学校在籍一覧表 (小学校・中学校)	169



第1章 うるま市の
概要

第2章 教育行財政

第3章 乳幼児期の
教育・保育

第4章 学校教育

第5章 学校教育施設

第6章 生涯学習

第7章 文化・芸術

第8章 文化財

資料編